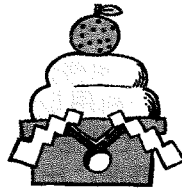




# ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2012年1月号 宮崎 孝子 書

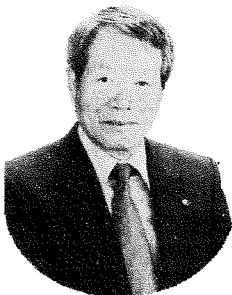
## 迎春



皆様もご健勝で新年を迎えられましたこと、心からお喜び申し上げます。昨年は震災・津波・原発・洪水と大変な年でありました。皆さんもそれぞれが様々な思いを抱き、いろいろに関わられたことと思います。東北の被災地に立ち仮設住宅を訪れたとき、未知のもの、自然の力に驚愕させられました。また自分が今生きている地域、場所が失われることの意味を改めて問われたような気がしました。地域の中での「しがらみ」と「きづな」そして「助け合い」についてじっくりと考え、みんなが一層安心して暮らしやすい地域になるよう努めたいと思います。被災地を訪れた瀬戸内寂聴さんがボランティアの姿について「忘己利他(※)」と表現されていたことが印象に残りました、かみしめたいと思います。

さて、当社協も昨年、町のご支援や関係者のご協力により旧つつみ保育園を改修して、つつみデイサービスセンター、カフェ・ほっとたいむ、住民活動センター等をオープンすることができました。買い物に不便なかたがたの助けになればと、商工会の皆さんのご協力により「わくわく商店街」が始まり、また合わせてミニコンサートを開催する等、気軽に立ち寄れる場所を目指して動き始めました。皆さんと一緒に楽しい場所に育てていきたいと思っていますのでご利用とご支援をお願いします。

※伝教大師最澄（でんぎょうだいしさいちょう）さまの言葉に『己（おのれ）を忘（わす）れて他（た）を利（り）するは慈悲（じひ）の極（きわ）みなり』という言葉があります。



山ノ内町社会福祉協議会 会長 畔上 善治

今月の表題を書いてくださったのは、第30回山ノ内町社会福祉大会において、福祉活動功労者表彰を受賞された、いきいきサロン「ぬくもりの会」の代表者を務めている宮崎孝子さんです。

「ぬくもりの会」の名前由来は「優しい、あたたかい会にしたい。」という願いを込めて付けました。発足当時は、少人数の役員で運営をしていましたが、現在は民生委員や保健補導員の任期が終わった方が、快くボランティア協力をしてくれ14名の役員で運営をしています。

会参加者は、高齢に関わらず、障がいを持たれた方もおり、数年前までは参加者より受け入れられないとの声が聞こえていました。しかし、宮崎さんは「障がいの有無に限らず、同じ組内で生活をしているのだから、少しずつ受け入れて仲良くやっていこうよ。」と機会がある度に参加者へ話してきたそうです。その成果から、現在は参加者全員が同じ時間を楽しめるようになってきました。また、参加案内通知を持って、参加者宅を訪ねると、嬉しそうに受け取ってくれて、会を楽しみにしてくださっている事にやりがいを感じているようです。

宮崎さんは「今回の受賞は、私一人のもではありません。ぬくもりの会へ協力してくれる仲間や参加者がいるからこそ貰えた賞だと思います。本当に仲間を支えられています。上手にやろうとは思わないで、自分でも楽しみながら今後も続けていきたいです。」と話してくださいました。

この人に注目  
宮崎 孝子さん



# 第30回 山ノ内町社会福祉大会

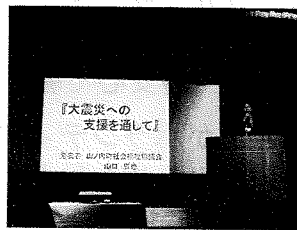
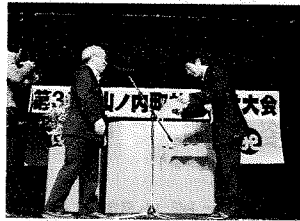


平成23年12月4日(日)、町文化センターで町社会福祉大会が開催されました。オープニングでは女性コーラス「コーロ・レガーロ」さんが約19名出演しました。坂本九さんの名曲「見上げてごらん夜の星を」の他2曲を披露していただき、会場を盛り上げていただきました。

大会では、平成23年の1年間の中で、福祉に多大なるご理解とご協力をいただいた方に贈る「福祉功労者表彰」・「福祉活動功労者表彰」、大会パンフレットに掲載した「児童福祉作品表彰」の各表彰を行いました。

また、未曾有の出来事として世界を震撼させた「東日本大震災」、「長野県北部地震」に町社協職員として支援に携わった事等を現地の写真を交えながら報告をしました。

大会の後半では、フリーアナウンサーの堀尾正明さんを迎え「ご近所の底力」と題して講演が行われました。全国各地で、「空き巣」に悩んでいる地域が、個々の困り事とせず地域全体の課題として住民が集まり何時間もかけ話し合い、空き巣が利用しそうな場所には「花壇を置く」、「地域内ではあいさつ運動を徹底する。」等の解決策を考え、それを実行へ移し効果を出した事例等を聞きました。「役員が空き巣犯から話を聞きたいと考え、刑務所に出向き交渉をする」という解決策もあったとユーモアを交えながら話していただきました。来場者からは「堀尾さんの話を聞き、感心したり面白かったり為になりました。今後の生活に役立てられたら良いなあと思いました。」、「分かりやすかった。笑いもあった講演会で聞き入ってしまった。」等の感想をいただきました。



## ◆◆◆ 福祉功労者 ◆◆◆

特別会員称号 <sup>うどの</sup> 鶯殿 <sup>やすあ</sup> 保雄 様  
<sup>くらた</sup> 倉田 <sup>ようさく</sup> 要作 様  
<sup>たけふし</sup> 竹節 <sup>とし</sup> トシ 様

賛助会員称号 匿名 様

## ◆◆◆ 児童・生徒福祉作品表彰 ◆◆◆ 〈作文の部〉

金賞 <sup>なかやま</sup> 中山 <sup>きよか</sup> 清香 様 (南小学校6年)  
 銀賞 <sup>こさか</sup> 小坂 <sup>さき</sup> 早希 様 (西小学校2年)  
 銅賞 <sup>ふるはた</sup> 古幡 <sup>みさ</sup> 未彩 様 (南小学校6年)  
 銅賞 <sup>わたなべ</sup> 渡邊 <sup>まい</sup> 麻依 様 (南小学校6年)

## ◆◆◆ 福祉活動功労者表彰 ◆◆◆

<sup>みやざき</sup> 宮崎 <sup>たかこ</sup> 孝子 様 (湯河原2)  
<sup>しもだ</sup> 下田 <sup>とき子</sup> とき子 様 (穂波温泉)  
<sup>すだ</sup> 須田 <sup>よしえ</sup> 徳榮 様 (本郷)

## 〈標語の部〉

金賞 <sup>さとう</sup> 佐藤 <sup>たくま</sup> 琢磨 様 (東小学校2年)  
 銀賞 <sup>あせがみ</sup> 畔上 <sup>あいか</sup> 愛加 様 (西小学校5年)  
 銅賞 <sup>ゆもと</sup> 湯本 <sup>めい</sup> 芽衣 様 (東小学校2年)  
 銅賞 <sup>すど</sup> 数土 <sup>りょう</sup> 凌 様 (北小学校3年)

## 〈ポスターの部〉

金賞 中山 清香 様 (南小学校6年)  
 銀賞 古幡 未彩 様 (南小学校6年)  
 銅賞 <sup>すすき</sup> 鈴木 <sup>ひなの</sup> 緋奈乃 様 (西小学校4年)



News

○ 町手をつなぐ育成会 クリスマス会 ○

平成23年12月18日(日)にクリスマス会が行われました。恒例となってきたクリスマス会には41名が参加し楽しい時間を過ごしました。グループ対抗でゲーゴルゲームを競い合ったり、景品が貰えるビンゴゲームが一番盛り上がり、ビンゴをした方は、沢山の景品が並ぶ前で、どれにしようか迷っている様子が場を和ませてくれていました。その他にも会員がハーモニカを吹いたり、ハンドベルに挑戦し一足早いクリスマスを楽しみました。

美味しい物を囲み、会員が同じ時間を過ごす機会の大切さを感じた日となりました。



○ わくわく商店街 冬期間のご案内 ○

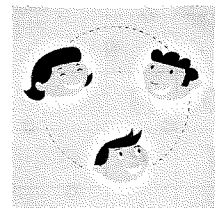
つつみ住民活動センターで、毎月第1・3火曜日に開催している「わくわく商店街」に毎回大勢の方にご利用いただきありがとうございます。

冬期間、家にいる時間が増えてくると思います。ぜひ、この機会にこの「わくわく商店街」のご利用をお待ちしております。「買い物は、家族がしてくれるから買うものなんて無い。」と言われる方が1度利用したところ「毎回待ち遠しくなった。買い物が無いと思っけていても来ると何かしら少し買ってしまおうし、ボランティアさんや集まってきた人たちとお茶を飲みながら話ができるのが一番楽しい。」と話してくれました。

雪道で足下が滑りやすくなっていますので、十分注意をしてご利用をお願い致します。

☆今後の予定☆

開催月	①	②
1月	×	17日
2月	7日	21日
3月	6日	21日(予定)



※3月の第2回目より水曜日の開催となりますので、ご注意下さい。

対象団体募集

【お問い合わせ】社協つつみ住民活動センター 電話:33-2810 有線:4280

\*\*\*\*\* 地域福祉活動助成金 \*\*\*\*\*

町内におけるいきいきサロン(お茶のみ会)を企画・運営している団体を対象に活動経費の一部を助成します。

《対象期間》平成23年4月1日～平成24年3月31日

《応募条件》年間4回以上企画・運営をしている団体

《提出期限》平成24年2月18日(土)

\*\*\*\*\* ボランティア団体活動助成金 \*\*\*\*\*

地域における自発的・無償的・先駆的・公益的・創造的・継続的なボランティア活動をする団体等に対し、運営が円滑にでき、かつ活動の助長を図る為予算の範囲以内で助成をします。

《対象グループ》ボランティア活動を主目的として、山ノ内町社協に登録しており、かつ山ノ内町住民活動センター運営委員会に加入し活動をしている団体・加入を希望する団体。

※他から活動助成金等支給されている団体は対象外です。

《提出期限》平成24年2月10日(金)



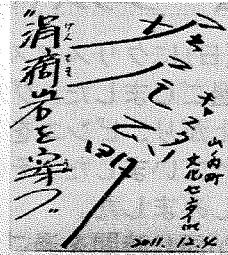
# ～社協の予定～

1月

11	水	
12	木	・ほのほのランチ
13	金	・脳元気教室
14	土	
15	日	
16	月	・手芸教室
17	火	・結婚相談所 ・わくわく商店街
18	水	
19	木	・ほのほのランチ
20	金	・脳元気教室
21	土	・長寿社会開発センター山ノ内町賛助 会福祉講演会
22	日	<b>認知症サポーター養成講座①</b>
23	月	
24	火	・結婚相談所
25	水	<b>町身体障害者福祉協会支会長会議</b>
26	木	・ほのほのランチ ・社協理事会
27	金	・脳元気教室
28	土	<b>・配食サービス意見交換会 ・手をつなぐ育成会意見交換会</b>
29	日	
30	月	
31	火	・結婚相談所
1	水	
2	木	・ほのほのランチ
3	金	・脳元気教室
4	土	
5	日	<b>認知症サポーター養成講座②</b>
6	月	
7	火	・結婚相談所 ・わくわく商店街
8	水	
9	木	・ほのほのランチ

2月

## 福祉大会講演講師 ☆サイン色紙プレゼント☆



講演会講師の堀尾  
正明さんのサイン  
色紙を1名の方に  
プレゼントします。

希望の方は・・・

官製はがきに、住所・氏名・年齢・ちからこぶの感  
想を記入の上ご応募ください。

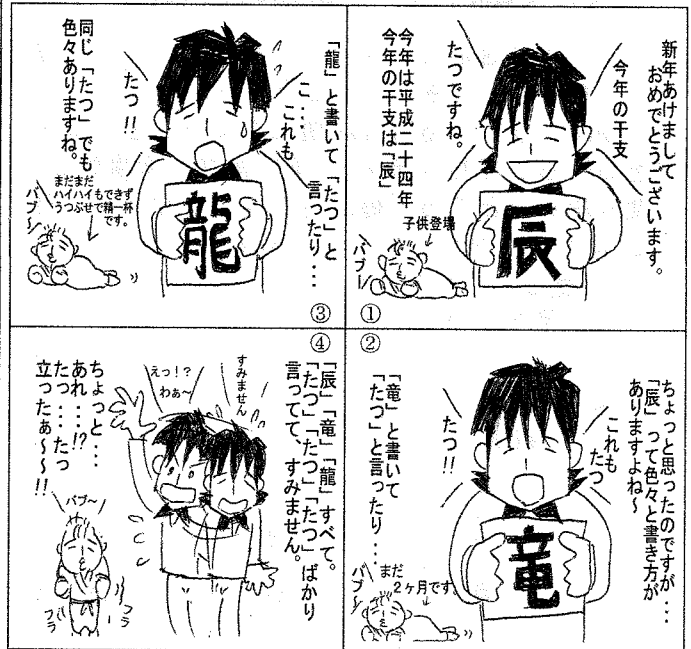
〒381-0401 山ノ内町大字平穩 3371-2

山ノ内町社会福祉協議会

「サイン色紙プレゼント」係あて

## TAKEZOUの4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～



## 編集後記

新年が明け、今年もいよいよスタートしましたね。皆さん  
いかがお過ごしでしょうか??今年はどうな一年になるで  
しょう。皆さんが笑顔で幸せな一年にしたいですね。

さて、本格的な冬の季節となり、とても寒い日が続いてい  
ます。

私は、季節の中で冬が一番好きです。その理由は、温かい  
部屋に皆が自然と集まりコタツを囲み家族団欒の時間が  
増えるからです。

皆さんも家族や友人と温かい時間を過ごし、気持ちを豊  
かに寒い冬を温かく過ごしていきましょう。(D)

社 是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみならずと共に歩む社協=

●福祉通信ちからこぶ 平成24年1月11日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穩 3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL 0269-33-1105 FAX0269-33-8413

●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail [info@honobono-shakyo.or.jp](mailto:info@honobono-shakyo.or.jp) ●印刷 山ノ内町社会福祉協議会